

## 2-2. 点群データから高さデータを集計する

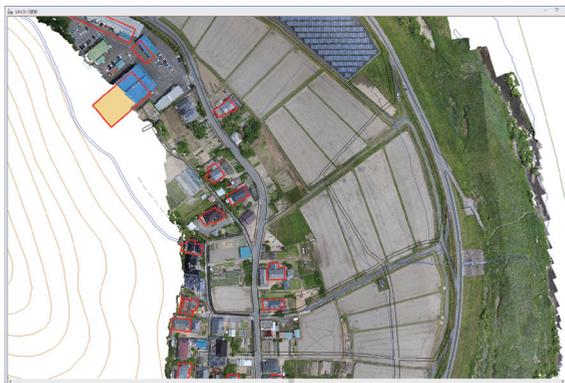
ベクターメニュー：[ツール] - [空間統計解析] - [ポリゴン包含ポイント集計]

ポイントクラウドデータ（点群データ）をベクタープロジェクトの背景データとして登録し、標高等の高さ情報を取得します。

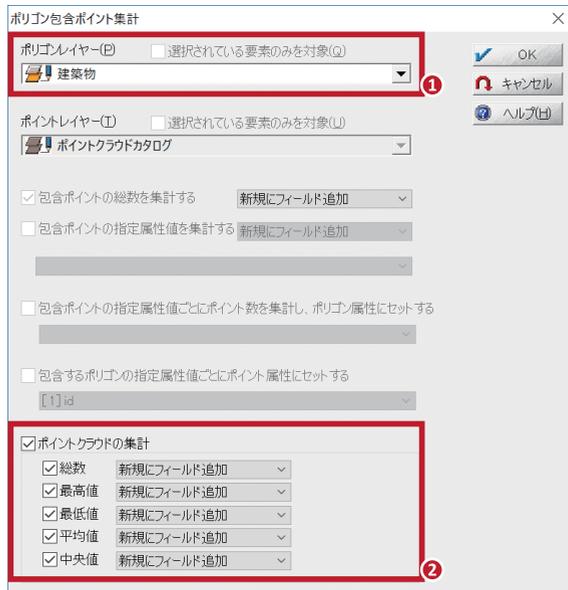
ここでは、家屋ポリゴンに包含されるポイントクラウドデータ(点群データ)から家屋の高さを求め3D表示します。

### 操作手順

- 1 家屋ポリゴンとポイントクラウドデータを登録したプロジェクトを用意します。



- 2 ベクターメニュー [ツール]-[空間統計解析]-[ポリゴン包含ポイント集計] を実行します。ポリゴンレイヤーとして、ポイントクラウド（点群データ）から高さ情報を転記したいポリゴンがあるレイヤーを選択します①。また、ポイントクラウド（点群データ）からポリゴンへ転記する高さ情報の種類を選択します②。ここでは、家屋ポリゴンに包含されるポイントクラウド（点群）の総数、高さの最高値、最低値、平均値、中央値をそれぞれフィールドを新規に追加して転記します。



1 階 ポイントクラウドと開く

2 階 ポイントクラウドを乗り越える

3 階 大量画像

4 階 POSTGIS

5 階 隠れた機能

6 階 スクリプト

7 階 データ公開

索引

付録  
弓折れた時は：  
：

3 家屋ポリゴン内部属性に、「総数」「最高値」「最低値」「平均値」「中央値」フィールドが追加され、ポイントクラウド（点群）データを集計した値が転記されます③。



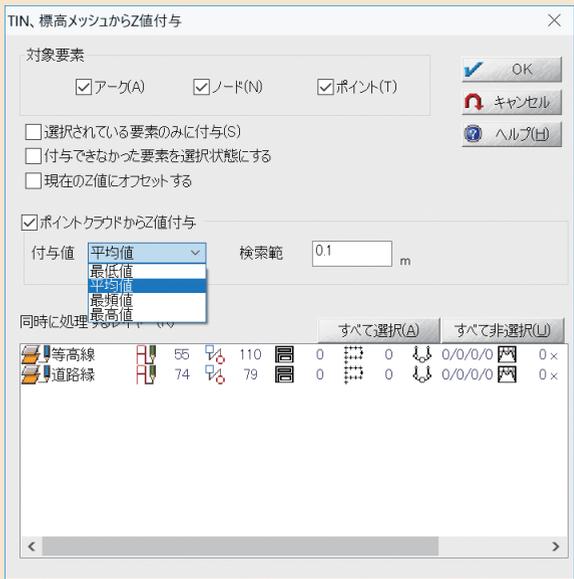
4 3で転記された高さ情報を使用することで高さを持たせて家屋ポリゴンを3D表示することができます。



3D表示を行う場合は以下の機能を利用できます。  
 家屋ポリゴンに側面をつけて3D表示するための設定：  
 ベクターメニュー【編集】-【レイヤー】-【ポリゴン3DView設定】  
 3D表示する機能：  
 ベクターメニュー【表示】-【3Dビュー】



ベクターデータ（ポリゴン以外）への転記  
 ベクターメニュー【編集】-【Z値】-【TIN、標高メッシュからのZ値付与】で、ポリゴン以外のベクターデータに対しても、ポイントクラウドからZ値を取得（転記）することができます。



1 画 ポイントクラウドと調う

2 画 ポイントクラウドを乗り越える

3 画 大画面画像

4 画 POSTGIS

5 画 隠れた機能

6 画 スクリプト

7 画 データ公開

索引

付録 弓折れた時は...